

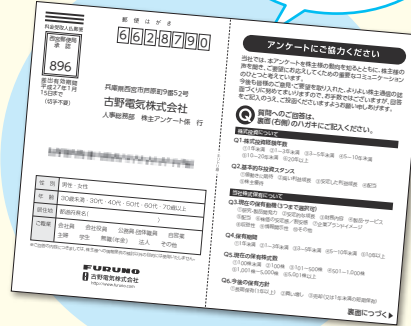
「株主様アンケート」へのご協力のお願い

株主の皆様からのご意見やご要望を今後のIR活動に活かし、誌面の充実を図るため、「株主様アンケート」を実施いたします。お手数ではございますが、ご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

締切 2015年1月15日(木) 必着



同封のはがきにご記入のうえ、ご返送ください



アンケート結果は、次回の株主通信にてご報告させていただきます。

株主メモ

事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで  
 定時株主総会 毎年5月開催  
 基準日  
 定時株主総会 毎年2月末日  
 期末配当金 毎年2月末日  
 中間配当金 毎年8月31日

その他、必要がある場合はあらかじめ公告いたします。

公告の方法 電子公告 (http://www.furuno.co.jp)  
 ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

単元株式数 100株  
 上場金融商品取引所 株式会社東京証券取引所 市場第一部

株主名簿管理人および特別口座の口座管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社  
 同 連 絡 先 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-288-324 (ご利用時間：土・日・休日を除く9:00～17:00)  
 お 取 扱 窓 口 お取引の証券会社 (特別口座管理の場合は、特別口座管理機関のお取扱店)  
 特別口座管理機関お取扱店 みずほ証券およびみずほ信託銀行  
 未払配当金のお支払 みずほ信託銀行 本店および全国各支店 みずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)



表紙絵画：須磨はじめ  
 マリンギアライター。自ら描く著書の挿絵から水彩画の世界へ。プレジャーボートを素材にした作品が多い。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



古野電気株式会社  
<http://www.furuno.com>

第64期 第2四半期

株主通信

2014年3月1日～2014年8月31日

証券コード 6814



ノスタルジックな港町(クロアチア・ロヴィニ)

## 景気回復と円安を好機に 成長市場の開拓、販売拡大に注力します

株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、先進国を中心に緩やかな改善が続きました。米国では、企業業績や雇用の改善が続き、個人消費や住宅市場も堅調に推移しました。欧州では、英国で景気回復が進んだ反面、ドイツやフランスではマイナス成長になるなど国ごとに異なる状況がみられたものの、欧州全体では緩やかな回復基調が続きました。アジア経済も、中国で政府による景気支援策が奏功している他、多くの国で輸出が増加し、景気の改善が進みました。一方、わが国経済は、消費増税に伴う駆け込み需要の反動などにより、個人消費が大幅に落ち込みました。

当社グループの関連する商船市場では、新船建造の需要が好調に推移しました。また、プレジャーボート市場でも小型艇を中心に需要の回復が続いています。

当該期間の米ドルおよびユーロの平均為替レートはそれぞれ103円、141円で、前年同期に比べ米ドルは約12%、ユーロは約13%の円安水準で推移しました。

このような状況の下、当社グループでは円安の追い風を受けながら、成長市場の開拓や販売拡大に積極的



代表取締役社長  
古野 幸男

に取り組まれました。その結果、船用事業では、商船市場向けおよび漁業市場向けの売上が増加しました。産業用事業も、中型および小型の生化学自動分析装置やETC車載器などが好調に推移し、売上増加につながりました。

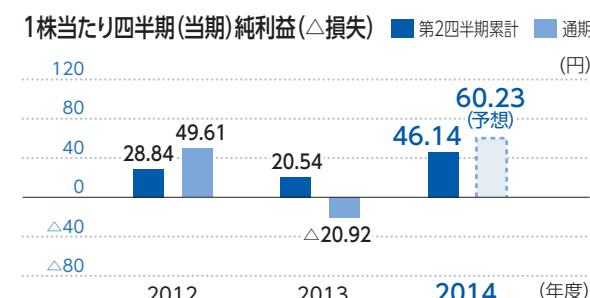
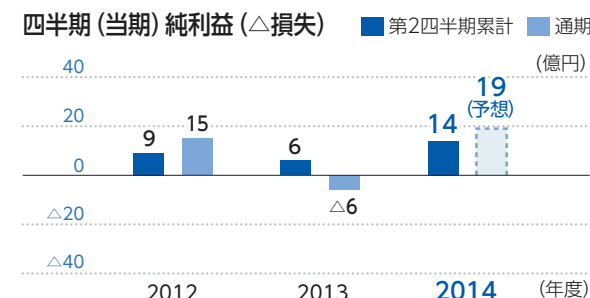
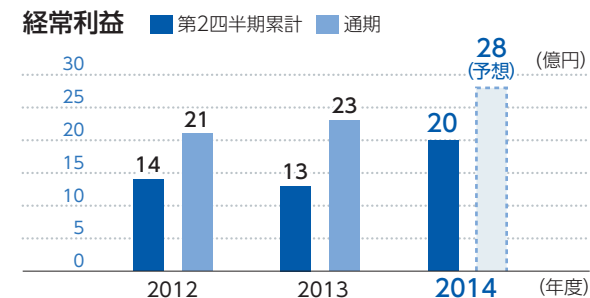
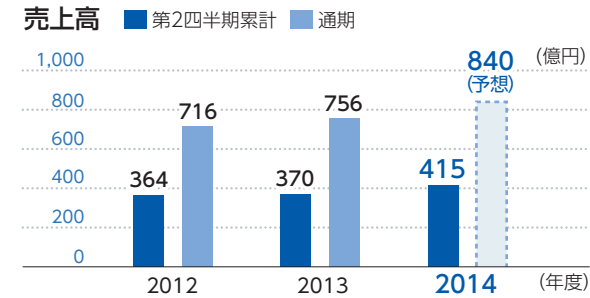
これによりグループ全体の売上高は、415億1千万円と前年同期を12%以上上回る結果となりました。また、販売費及び一般管理費の売上高に占める比率が減少したことから、営業利益は14億7千1百万円、経常利益は20億1千8百万円、四半期純利益は14億5千4百万円と、いずれも前年同期より大幅に増加しました。

株主の皆様におかれましては、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2014年11月

### 配当について

当期の中間配当金につきましては、1株当たり4円とさせていただきます。期末配当金は1株当たり4円とし、年間配当金は1株当たり8円を予定しております。



### 四半期連結損益計算書の概要

(単位:百万円)

科目	前第2四半期 2013年3月1日から 2013年8月31日まで	当第2四半期 2014年3月1日から 2014年8月31日まで
売上高	37,034	41,510
売上原価	23,980	27,786
売上総利益	13,053	13,723
販売費及び一般管理費	12,325	12,252
営業利益	728	1,471
経常利益	1,344	2,018
税金等調整前四半期純利益	1,216	1,942
四半期純利益	647	1,454

### 四半期連結貸借対照表の概要

(単位:百万円)

科目	前期末 2014年2月28日現在	当第2四半期末 2014年8月31日現在
流動資産	61,877	61,104
固定資産	18,197	18,217
資産合計	80,074	79,322
流動負債	30,889	29,985
固定負債	11,174	10,456
負債合計	42,063	40,441
純資産合計	38,011	38,880
負債及び純資産合計	80,074	79,322

### 四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)

科目	前第2四半期 2013年3月1日から 2013年8月31日まで	当第2四半期 2014年3月1日から 2014年8月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	87	3,262
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,306	△1,290
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,217	△2,069
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,300	12,351

※連結財務諸表の記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

FURUNO+  
製品紹介+ 11

# 超音波骨密度測定装置

超音波を用いて安全、高精度に骨密度を測定します。

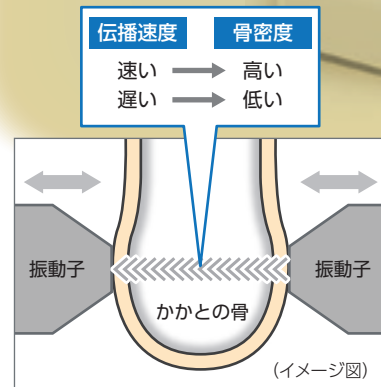
骨粗しょう症は、骨のカルシウム量が減少し、骨が軽石のようにスカスカになってしまう病気です。進行すると転倒や些細な衝撃でも骨折し、それが寝たきりや認知症の原因になることも少なくありません。そのため、骨粗しょう症の早期診断・予防治療は、高齢化の進む現代社会において極めて重要な課題となっています。この骨粗しょう症の診断に役立つのが、フルノの超音波骨密度測定装置です。X線を用いる装置とは異なり、超音波を利用するため、放射線を浴びることなく安全に骨密度を測定できます。また、機器の構造をシンプルにして価格を抑えたことで、医療需要の高まる新興国への普及も期待しています。



測定結果をタブレット端末で閲覧できる機能を追加することも可能です(CM-200 light用オプション)。

超音波骨密度測定装置  
CM-200

骨粗しょう症の状態をよく反映すると言われるかかとの骨の骨密度を、超音波を用いて約10秒で測定。操作も簡単で持ち運びやすく、かかとの温度を補正してより正確に測定する機能も備えています。



かかとの骨の両側にある振動子によって超音波を送受信させ、その伝播速度を測定して骨密度を測定します。(イメージ図)

## 船用事業

売上高 341億円

主な製品

- 航海機器
- 無線通信装置
- 漁労機器



全周型カラーキャニングソナー [FSV-25]

- 商船市場向けの売上が、アジアや欧州を中心に増加しました。
- 漁業市場向けの売上も、概ね好調に推移しました。
- プレジャーボート市場向けは、他社との競争が激化していることなどにより、中心となる北米や欧州において売上が減少しました。

## 産業用事業

売上高 63億円

主な製品

- GPS機器
- 医療機器
- ETC車載器



GPSマーカー Dog Navi

- 医療機器は、生化学自動分析装置の大型機の販売が低調でしたが、中・小型機が好調で、全体では前年同期並みの売上となりました。
- GPS機器は、カーナビゲーションシステム搭載モジュールなどが低調で、前年同期に比べ売上は減少しました。
- ETC車載器は、売上が大幅に増加しました。

## その他

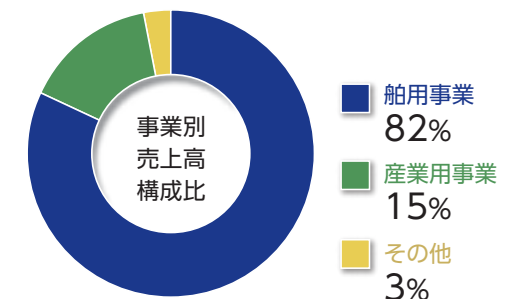
売上高 10億円

主な製品

- 無線ハンディターミナル
- 無線LAN機器



無線ハンディターミナル [finpad 800i]



# 船内にも快適な 無線LAN環境を実現

無線でインターネットに接続できるWi-Fiサービス。家庭やオフィス、街中にも広がるこのサービスを、船の上でも使えたら—。そのようなニーズに応える、日本初の本格的な船舶Wi-Fiサービスがスタートしました。

本格的な船舶Wi-Fiサービスが導入されたフェリー「やまと」。

## ビジネス客からの 強いご要望に応じて

阪九フェリー株式会社様は、北九州と神戸、大阪間を結ぶ瀬戸内海を主要航路とする、日本初の長距離カーフェリー事業者です。利用客の増加とともに商用で乗船されるお客様も増えていたことから、同社ではWi-Fiを利用した無線LAN環境を、2012年より船内の一部に整備。さらに、「客室でWi-Fiを利用したい」という声にお応えするため、船内のほぼ全域で利用できる本格的な無料Wi-Fiサービスを、2014年2月からスタートされました。



船内でWi-Fiサービスを利用されるお客様。船の上でもデータを送受信して仕事ができる環境は、ビジネス客から強く求められていました。

## 3社の協力により、船舶での Wi-Fi化を実現

「船舶」という特殊な環境でのWi-Fi化は、株式会社NTTドコモ様、西部電気工業株式会社様、当社の子会社である株式会社フルノシステムズの3社の協力により実現しました。NTTドコモ様が外部アンテナや中継用のモバイルルータなどの提供とコンサルティングを、西部電気工業様が事前の環境調査や設置工事などのエンジニアリングを担当されました。そして、船舶ネットワークシステムの終端に位置するアクセスポイントに、フルノシステムズの製品が採用されました。



「やまと」内に設置された無線LANアクセスポイント「ACERA」(アセラ)。



客室やエントランスなど船内のさまざまな場所で、計18台が稼働しています。



## 「多台数接続」と「将来の拡張性」 が採用の決め手に

フルノシステムズのアクセスポイントは、多くの端末が同時に接続しても、安定した高速通信が可能です。これにより、従来の4~5倍の約100人のお客様に無線LAN環境を提供できるようになりました。また、将来的に無線LANの拡張が容易なことも、採用の決め手となりました。阪九フェリー様では実際の運用で得られたデータをもとに、新規造船の際に、よりグレードアップした無線LAN環境の構築を検討されています。今回のノウハウを活かし、今後も船上での無線ネットワークの利用拡大を目指します。

## お客様の声

当社のユーザー様は、商用や帰省、観光目的で利用される方などに分かれます。中でも、ビジネスで個室を利用されるユーザー様への付加価値としてWi-Fiを活用できれば、サービス向上の一貫として価値があるのではないかと考えていました。無線LANインフラの整備により、新たな付加価値を提供して新規ユーザーを呼び込み、今まで以上にお客様へのサービス向上に努めたいと思っています。

阪九フェリー株式会社  
営業企画部長  
田畑 幸一 様



# 街中での活用が進む フルノのDSRC技術

高速道路の料金所で、車を止めずに料金を精算できるETC。  
ETC車載器を10年以上にわたって開発・販売してきたフルノは、  
ETCに利用されているDSRC（狭域通信）技術を  
街中でも活用する取り組みを進めています。



## ▶ DSRC（狭域通信）技術とは

数メートルから数十メートルという限られた範囲での双方向通信を目的とした技術。DSRC路側アンテナとETC車載器を組み合わせ、無線で車両情報などを送受信します。



## 活用例 1 マンションの駐車場で

### スムーズな入退と 高いセキュリティを実現

ETC車載器を搭載した車両がマンションの駐車場ゲートに近づくと、DSRC路側アンテナが車両を識別。接近した車両が登録車両であれば、まるで自動ドアのようにゲートが自動で開閉します。リモコン操作が不要なので運転に集中でき、安全性が向上。また、居住者以外の車両は勝手に入ることができないため、セキュリティ面でも優れています。

### 導入事例

ジオ西宮北口 ガーデنز  
(阪急不動産株式会社)

2014年3月に竣工した同マンションでは、ETCをお持ちでない方のため、ETC車載器とリモコン操作の両方に対応。どちらの方式を利用するか、入居者の方にお選びいただく形がとられました。その結果、ほぼ全ての方がETC方式を選択。ETCをお持ちでなかった方も新たに搭載されるなど、ETC方式のメリットが認められました。



DSRC路側アンテナが設置された駐車場ゲート。

## 活用例 2 カーフェリーの乗船場で

### 料金を自動で精算する “ETC乗船”を可能に

待合スペースに設置したDSRC路側アンテナが、ETC車載器を通じて車両の入場を検知。車両情報を顧客管理システムに送信して車両を特定し、自動で乗船券を発行します。さらに、顧客管理システムに登録されているクレジット会社に対して利用料金を請求。車検証の提示やその場での料金精算が不要になり、車を降りずに乗船できます。



宇高国道フェリーの乗船場ではDSRC路側アンテナを4カ所に設置。複数の場所に設置されたDSRC路側アンテナで取得した情報も、1カ所に集約することができます。

## 活用例 3 建設現場・工事現場で

### 車両事故の防止や運行管理に

建設現場・工事現場に設置したDSRC路側アンテナがETC車載器を搭載した工事車両を検知。一般車両や通行者への注意喚起、車両誘導員への通知を自動で行います。さらに、検知した車両の車両番号や入退時刻を自動で記録し、車両の運行管理も行えます。



[電光掲示板]  
通常は  
消えている

工事車両が接近していない状態では、電光掲示板は消えています。



[電光掲示板]  
工事車両の  
接近時に点滅

電光掲示板の手前に設置したDSRC路側アンテナが工事車両を認識すると、現場入場による減速を電光掲示板で後続車両に知らせます。

## 「戦後日本のイノベーション100選」に魚群探知機が選定

「戦後日本のイノベーション100選」は、公益社団法人 発明協会の創立110周年の記念事業として、「戦後日本で成長を遂げ、我が国産業経済の発展に大きく寄与したイノベーションを選定」するものです。今回選定された魚群探知機は、水中に超音波を送信し、その反射波の受信により魚群を探知する装置で、1948年に世界で初めて当社が実用化しました。選定理由には、「戦前から受け継がれた超音波技術の発展と、ベンチャー精神あふれる行動が生み出したイノベー



初期の魚群探知機「F-261」

ション」であり、「漁業者の経験と勘に依存していた漁業を科学的見地から実施する方法に変革し、水産業の歴史に大きな足跡を残すこととなった」ことが挙げられています。

「戦後日本のイノベーション100選 特設サイト」では、選定結果一覧のほか、当社の魚群探知機の解説文や、創業者である古野清賢 名誉相談役へのインタビュー動画も公開されています。



<http://koueki.jiii.or.jp/innovation100/index.html>

## 「海の甲子園」「西宮セーリングカップ」に特別協賛

8月23日～24日の2日間、兵庫県西宮沖で「海の甲子園」「西宮セーリングカップ」の2大会が同時開催されました。当社は今後の活躍が期待される選手を対象に「FURUNOカップ」を第1回から継続して贈呈しているほか、当社所有の実験船「ペガサス」を大会期間中のレース観覧艇として運航しています。

今大会には、全国から134人の選手が参加しました。2日目こそ無風下でレースが実施されませんでした。1日目は好天のもと全3レースが実施され、中高生はもちろん、国体級の選手による熱戦が繰り広げられました。



## 株式の概況/会社の概況

### ■ 株式の状況 (2014年8月31日現在)

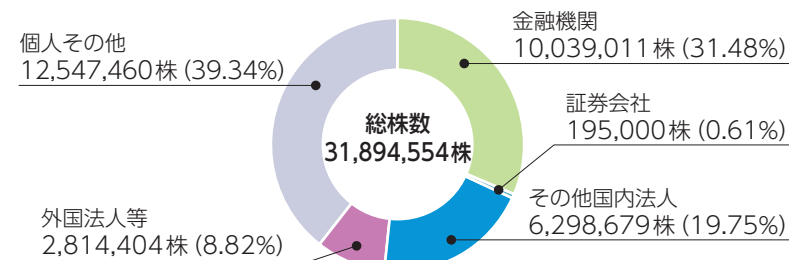
発行可能株式総数	120,000,000株
発行済株式の総数	31,894,554株
自己株式	381,476株
株主数	4,406名

### ■ 大株主の状況 (2014年8月31日現在)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
古野興産株式会社	4,386	13.92
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,754	5.57
古野電気取引先持株会	1,078	3.42
第一生命保険株式会社	1,000	3.17
株式会社三菱東京UFJ銀行	992	3.15
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託みずほ銀行口 再信託受託者資産管理サービス信託銀行株式会社	942	2.99
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	784	2.49
エコ興産有限公司	560	1.78
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	467	1.48
古野清賢	460	1.46

※持株比率は、自己株式381,476株を控除して計算しております。

### ■ 所有者別株式分布状況 (2014年8月31日現在)



※個人その他には、自己株式381,476株(1.20%)を含んでおります。

### ■ 会社概要 (2014年8月31日現在)

社名	古野電気株式会社
英文	FURUNO ELECTRIC CO., LTD.
設立年月日	1951年(昭和26年)5月23日
本社所在地	〒662-8580 兵庫県西宮市芦原町9番52号
電話	0798-65-2111(代表)
資本金	7,534百万円
主な事業	船用電子機器および産業用電子機器などの製造販売
従業員数	2,855名(連結) 1,749名(個別)

### ■ 役員 (2014年8月31日現在)

代表取締役社長	古野 幸男
専務取締役	森 博行
常務取締役	小池 宗之
常務取締役	井澤 亮三
取締役	和田 豊
取締役	石原 眞次
取締役	矮松 一磨
取締役	岡本 達行
取締役	西森 靖
取締役	大矢 智資
常勤監査役	坂井 讓
社外監査役	小美野 廣行
社外監査役	村中 徹